

99-298

問題文

30歳男性。全身倦怠感、食欲不振、下痢、体重減少を訴えて受診した。抗HIV抗体が陽性であり、CD4陽性リンパ球の減少が見られた。後天性免疫不全症候群(AIDS)の診断を受け、薬物療法を開始することとなった。

問298

HIV感染症の治療に用いられるのはどれか。2つ選べ。

1. ファムシクロビル錠
2. エファビレンツ錠
3. アタザナビル硫酸塩カプセル
4. エンテカビル水和物錠
5. リバビリンカプセル

問299

この患者への治療に関する記述のうち、適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 治療目標は、血中ウイルス量を検出限界以下に抑え続けることである。
2. 治療は、原則として多剤併用療法で開始する。
3. 治療により免疫機能の指標が改善したら、速やかに薬剤の服用を中止する。
4. 患者に対して、日和見感染の予防と早期発見の方法を説明する。
5. 抗HIV薬は、併用薬との相互作用に注意する必要があるので、他医療機関を受診する際には抗HIV薬を服用中であることを申し出るように指導する。

解答

問298 : 2, 3 問299 : 3

解説

問298

選択肢 1 ですが

ファムシクロビル（ファムビル）は、抗ヘルペスウイルス薬です。HIV 感染症の治療には用いられません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2,3 は、正しい記述です。

エファビレンツ（ストックリン）は、非ヌクレオシド逆転写酵素阻害薬（NNRTI）です。アタザナビル（レイアタツ）はプロテアーゼ阻害薬です。

選択肢 4 ですが

エンテカビル（バラクルード）は、抗 B 型肝炎ウイルス薬です。HIV 感染症の治療には用いられません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

リバビリン（レベトール、コペガス）は、抗 C 型肝炎ウイルス薬です。HIV 感染症の治療には用いられません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2,3 です。

問299

選択肢 1,2,4,5 は適切な記述です。

選択肢 3 は、適切ではない記述です。

治療は、免疫機能の指標が改善しても継続します。（ちなみに、いったん治療を中断すると

予後が悪化し、予後の悪化は治療を再開しても、元のレベルには戻らないことが明らかになっています。)

以上より、正解は 3 です。

ちなみに日和見感染とは、通常は感染症を起こさないような病原体による感染症のことです。HIV 患者では、免疫機能が低下しているため予防と早期発見が重要になります。